

## 2次元比抵抗探査解析プログラム

2DEarthInagerは、2次元比抵抗およびIPデータの解析が、全てのWindowsシステムで簡便に実施できるプログラムです。

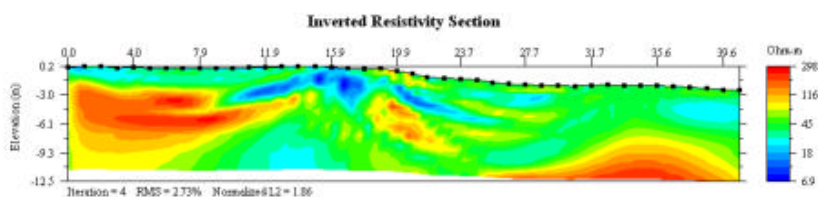
地形補正、孔間（2孔あるいはそれ以上）の測定や多岐にわたる電極配列にも対応でき、プログラムでのデータ数や電極数の制限がありません。時系列としての比抵抗変化表示も可能です。



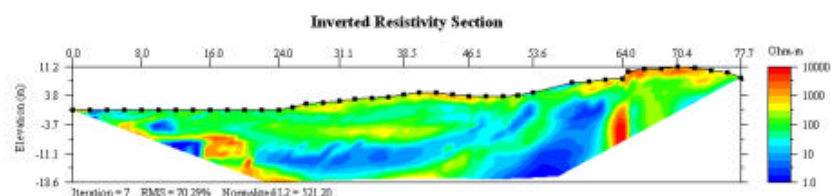
フォワードモデリングによるシミュレーションが可能です。またモデリングとして有限要素法(FEM)と有限差分法(FDM)が選べます。

擬似断面やモデル断面は、報告書様式のグラフィックス出力で、表示・印刷が手軽に行えます。また地形などの複雑なブランキングを自動的に行い、コンターや配色などのオプションも使いやすく設計されています。

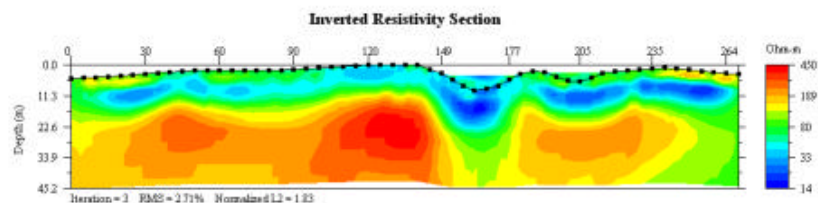
SurveyPlanner は、電極配列のコマンドファイルを入力すれば、想定される比抵抗モデルによるシミュレーションを行い、実際のインバージョン結果との比較を行うことが出来る、ユニークなモジュールです。



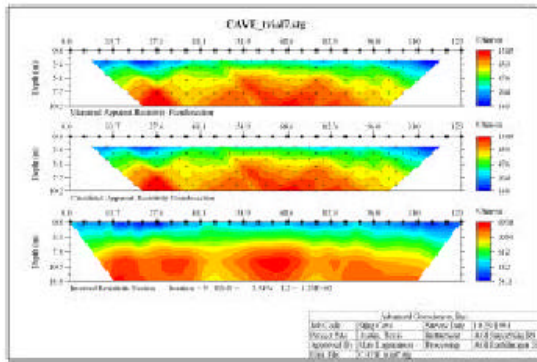
地震断層での測定例  
(降雨の地下浸透が青色で視覚化された。)



盛り土の斜面崩壊  
(地震により崩壊が誘発された。)

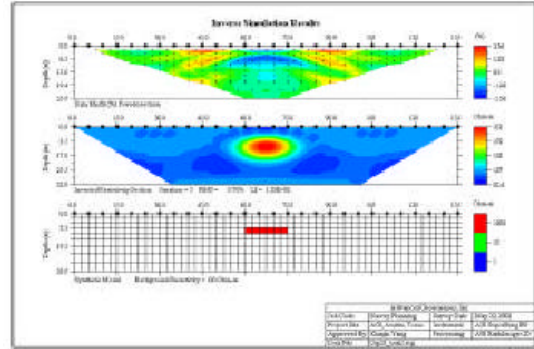


陸上から水中(海中)を横切る測線での測定例



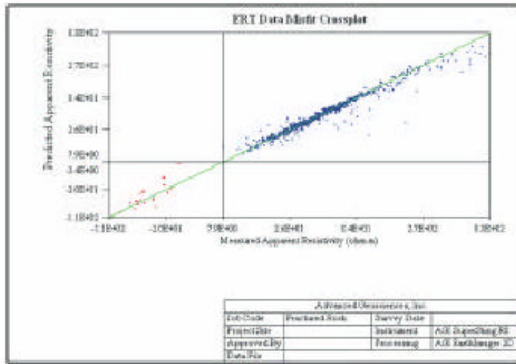
2Dインバージョン結果出力

AGISting のデータ（あるいは他社のデータ）は、数回のクリックでインバージョン処理され報告書図面様式の印刷が出来ます。また処理段階でのユーザーによるインバージョンのコントロール設定オプションも揃っています。



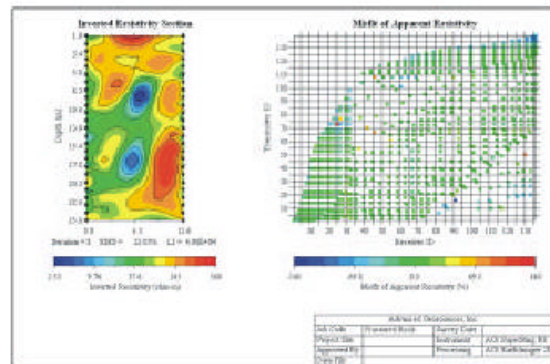
想定モデル入力によるシミュレーション表示

現場測定計画の段階で、想定される比抵抗モデルを入力すると、理論的な比抵抗擬似断面がシミュレーションで求められます。この擬似断面をインバージョンして、実際の解析結果と即座に比較することが出来ます。



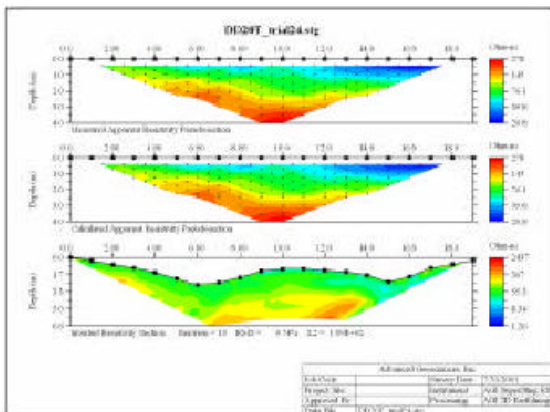
実測見かけ比抵抗とモデル比抵抗のクロスプロット

比抵抗トモグラフィーに際して、不良電極やデータを編集することができ、イタレーションの都度、変換曲線として見る事が出来ます。



比抵抗トモグラフィー (ERT)出力

孔中データセットの場合には、自動的にそれを識別し、比抵抗トモグラフィー解析を実行します。結果は報告書図面様式で表示・印刷されます。



報告書図面タイプの印刷出力例

地形データ付のファイルは、FEMにより自動的に補正・解析処理されます。



お問い合わせは  
株式会社 テラ

## 事務所

〒361-0035 埼玉県行田市堤根 1 5 9 3 - 1  
電話 048-553-3033 ファックス 048-553-3047  
E-mail: terrajp@cpost.plala.or.jp

## 本社

〒365-0064 埼玉県鴻巣市赤見台三丁目 1 5 - 4 0  
電話 048-596-3147 ファックス 048-596-3255  
Web: www.terrajp.co.jp